

(1)



清水街と沙鹿庄との中間、鐵道線路
寄り堤防上の龜裂

(2)



沙鹿庄鹿寮、堤防上の龜裂

(3)



神岡庄新庄子、斷層上の人家の全潰

(4)

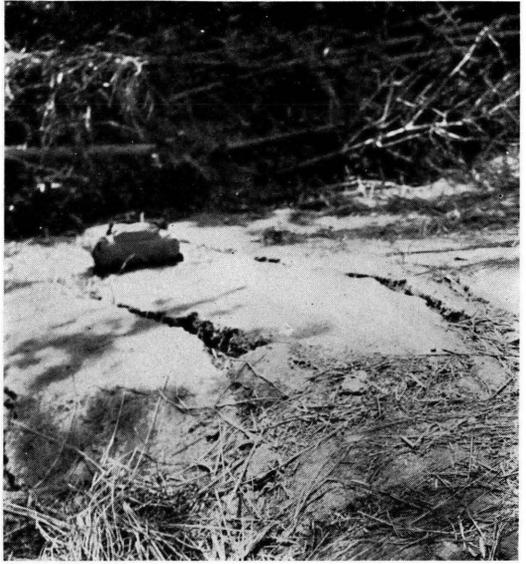


神岡庄新庄子、墓地内を走る斷層

(5)



(6)



(7)



(5)、(6)、(7)、神岡庄新庄子に於ける斷層、(5)は龜裂線上に當る木が根株の所で裂けて北側は 5 糎餘東向きに移動したのを示す

(8)



内埔庄舊社三角、水田中に於ける斷層、北側は南側に對し東方に 120 糎餘移動、所に依り 40 糎餘沈下す

(9)



内埔庄舊社と屯子脚の中間、斷層線の北側は東北東向きに 60 糎餘移動し幾分沈下す

(10)



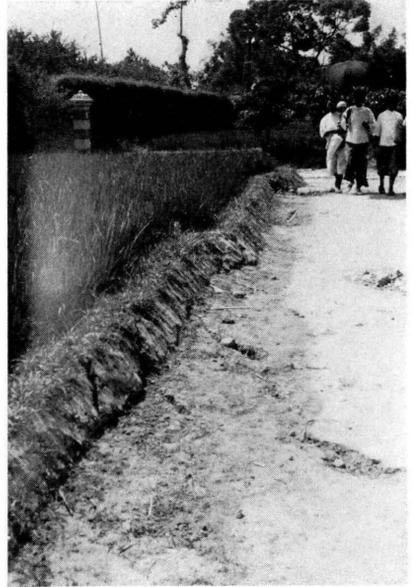
(11)



(12)



(13)



(10)、(11)、(12) 内埔庄舊社三角に於ける斷層、(11)の軌道は元は眞直であつたが、斷層に依り水平及上下の喰違を生じたのを取敢へず修理したもの、(12)水田の畦道の喰違ひ、(13)内埔庄屯子脚 601 番地、道路上に現れた斷層と畦の喰違ひ

(14)



(15)



(16)



(14)、(15)、(16)、内埔庄屯子脚公學校庭に現れた斷層、(15)では花壇の縁で喰
違ひが認められる、北側は北東方に 13 糎餘移動し且つ 6 糎餘沈下してゐる

(17)



内埔庄屯子脚公學校北東方の畑中に於けるうねの喰違ひ、北側は約 60 糎北東方に移動す

(18)



(19)



(18)、(19) 内埔庄后里驛附近畑中に現れた斷層、北側は東北東向きに移動す

(20)

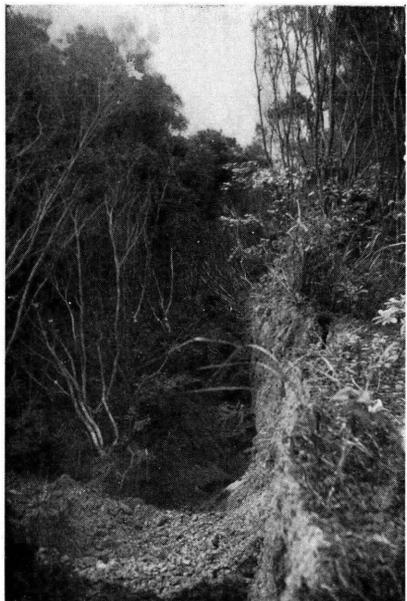


(21)

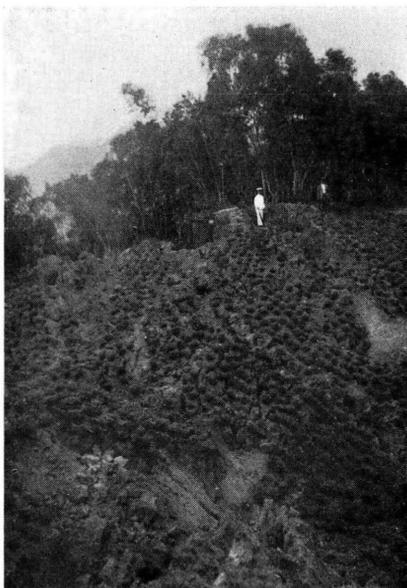


(20)、(21) 大安驛と東勢街石壁坑との中間、大學演習林中に於ける陥没

(22)

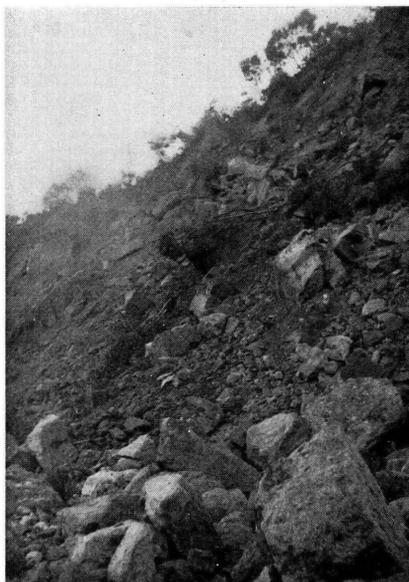


(23)



(22)、(23) 大安驛と東勢街石壁坑との中間、大學演習林中に於ける陷没

(24)

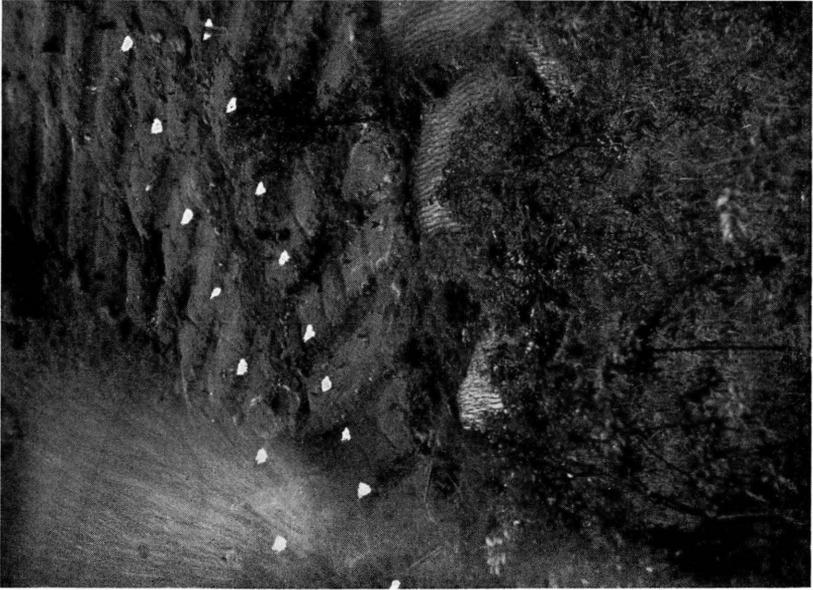


(25)

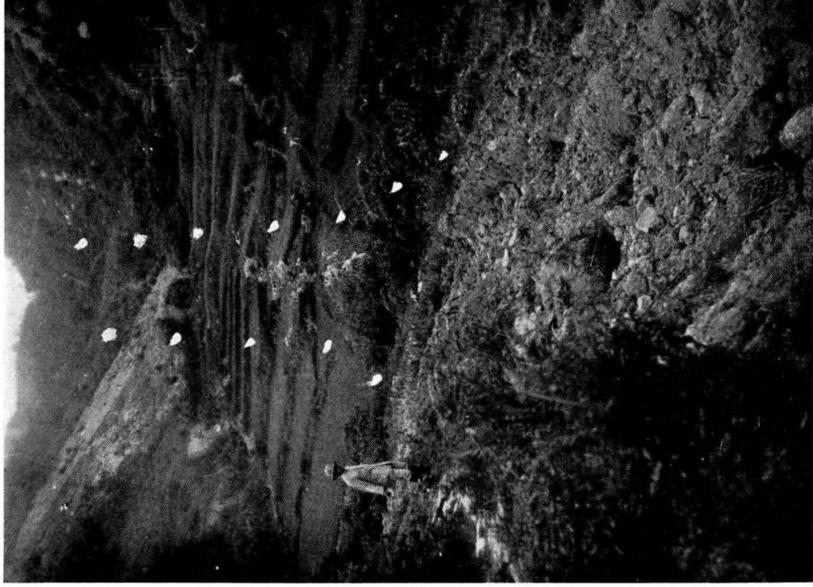


(24)、(25) 東勢街石壁坑附近、大安溪南岸の崖崩れ

(26)

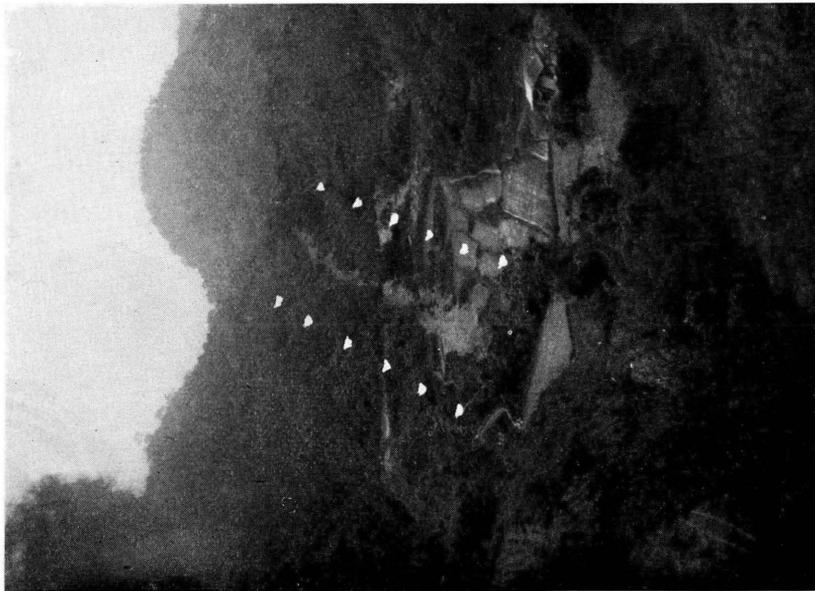


(27)



(26)、(27) 獅潭庄東方山中に現れた斷層、東側沈下す

(28)

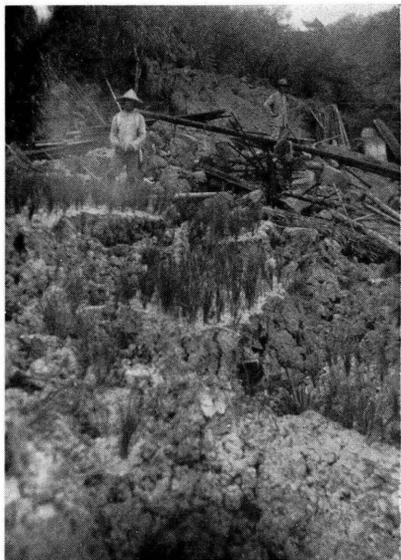


(29)

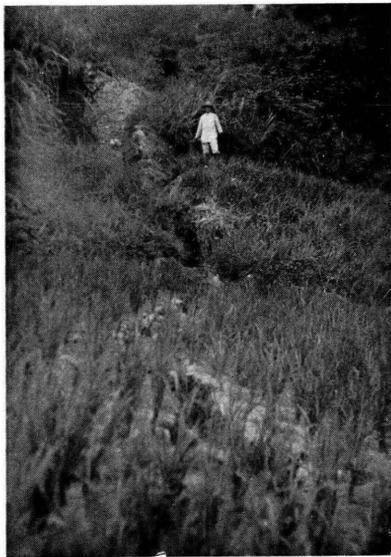


(28)、(29) 獅潭庄東方山中に現れた斷層、(29) では白色の砂岩が割れてゐるのが見える

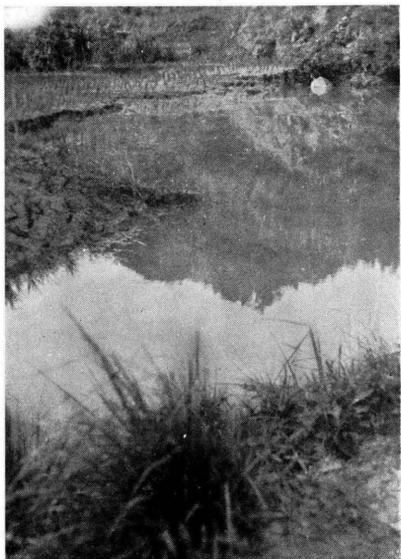
(30)



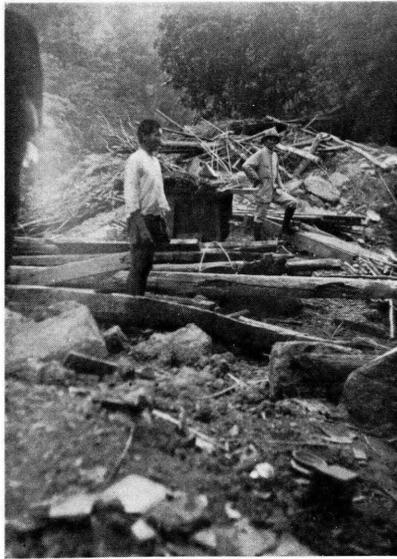
(31)



(32)

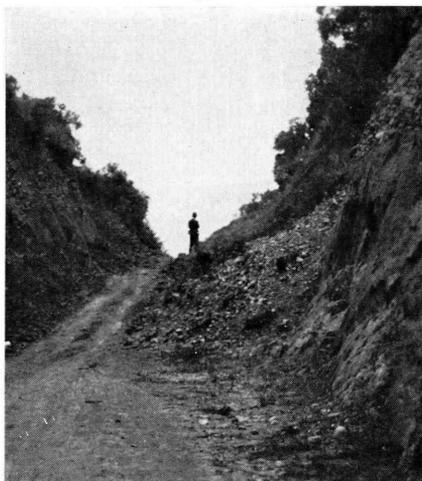


(33)



(30)、(31)、(32)、(33) 獅潭庄東方山中に現れた斷層、(30)龜裂線上の人家、(31) 水田が割れ而も西上り東下りの傾いてゐる、(32) 東側が沈下した爲に水田の一部が深さ2米以上の池となつたもの、(33) 龜裂線上の住宅地の一部1.5米餘隆起す

(34)

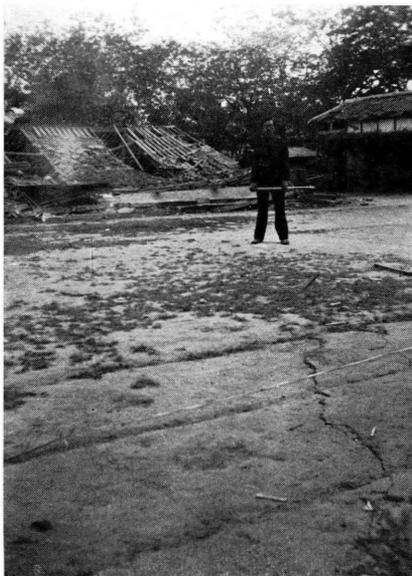


(35)



(34)、(35) 銅鑼庄銅鑼と老鷄隆との中間に於ける崖崩と道路の龜裂

(36)



(37)

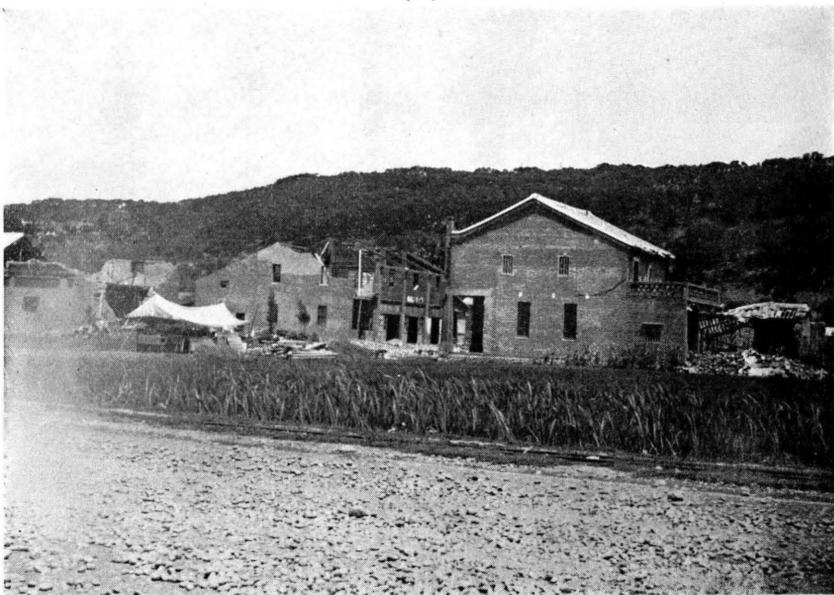


(36)、(37) 銅鑼庄老鷄隆、(36) 公學校庭に現れた龜裂、向う側の木造校舎は甚しく傾斜して危険の爲後に壊したもの、(37) 水田中の龜裂

(38)

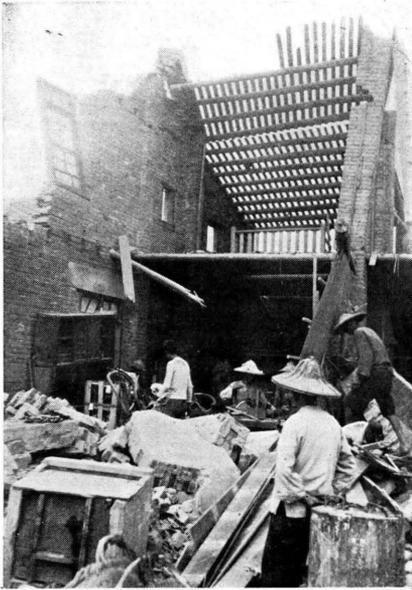


(39)

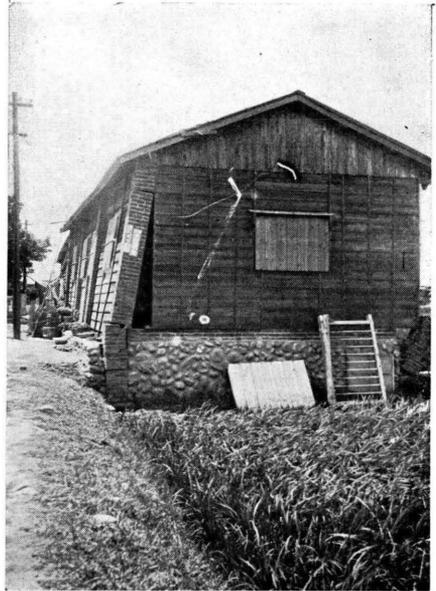


清水街、(38) 煉瓦造家屋の破損、(39) 中央家屋の煉瓦壁に龜裂あり、右側土角家屋は全潰、左側家屋の屋根は抜け落ちてゐる

(40)



(41)



(42)



清水街、(40) 土角家屋の壁及屋根下の構造を示す、(41) 煉瓦柱は全く破損しても木造壁の故に潰れるのを免れた家屋、(42) 公学校、右方は煉瓦造ではあるが丈夫に出来てゐて破損なし、左側木造校舍は古木材を用ひたもので一教室大破、他は全潰

(43)



(44)



(45)

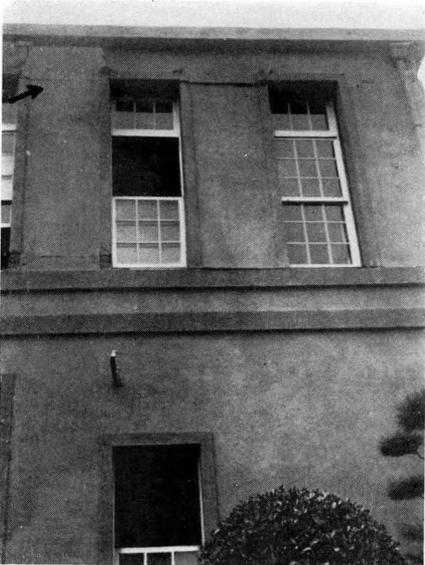


沙鹿庄、(43)、(44)煉瓦柱の部分は比較的破損少く、土角壁が崩れてゐる、梁の渡し方が如何にも簡単なのに注意、(45)煉瓦、土角混用家屋の破壊

(46)



(47)



(48)



沙鹿庄役場 (46) 外観、(47) 一部、(48) 二階の内部、煉瓦造、二階の窓の上及下の線を境として切斷されてある

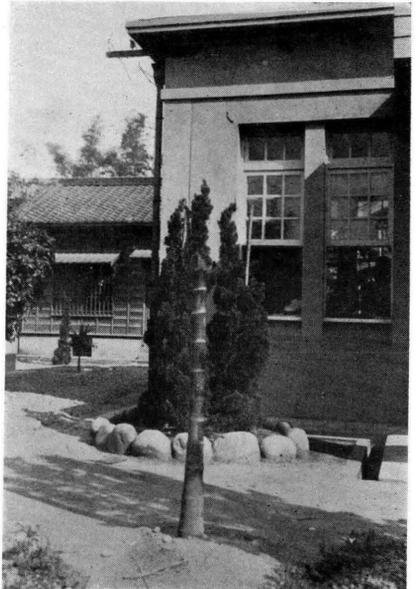
(49)



(50)



(51)



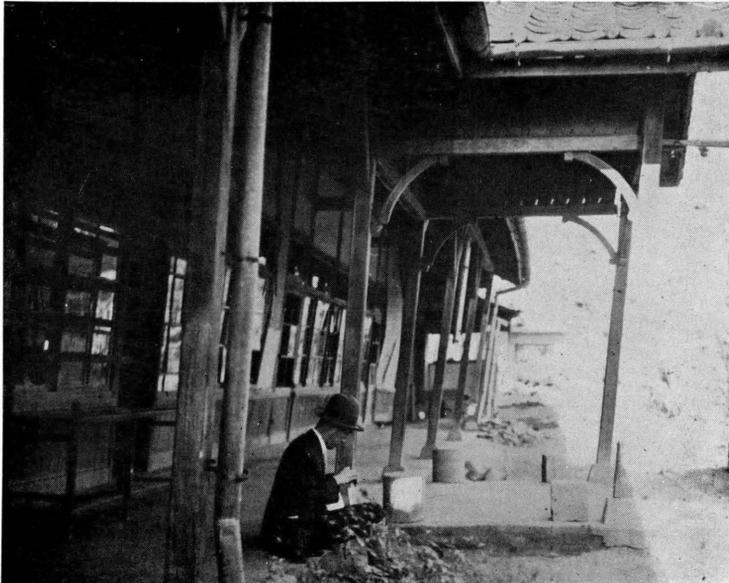
神岡庄神岡、(49)、(50)、の土角家屋は全く原形を止めない程破損してゐるのに、之等に隣接した(51)の煉瓦造廳舎は壁に龜裂が入つた位、向うに見える木造家屋には殆んど被害がない

(52)



神岡庄川堵、 廟 の 全 潰

(53)

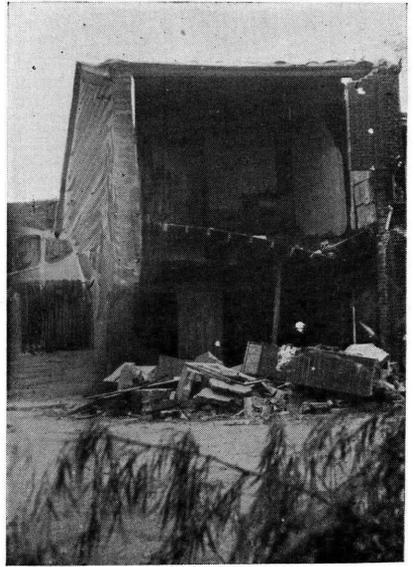


神岡庄公學校、古い木造校舎、傾き、壁、柱の一部等が破損してゐる

(54)



(55)



(56)

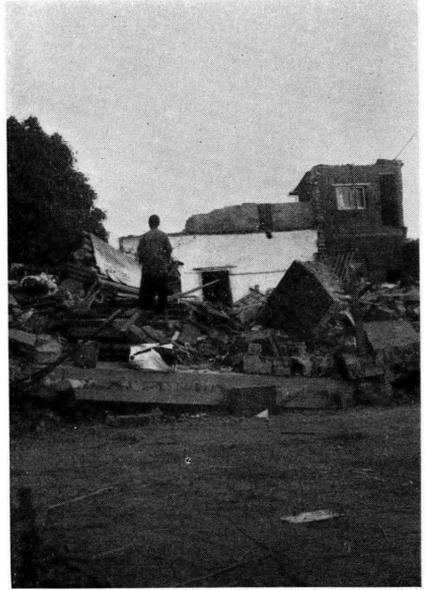


(54)、(55)、(56)、内埔庄下月眉、土角家屋破壊の状、壁が崩れ落ちたのが殆んど一つ一つの土角の集積となつてゐる

(57)



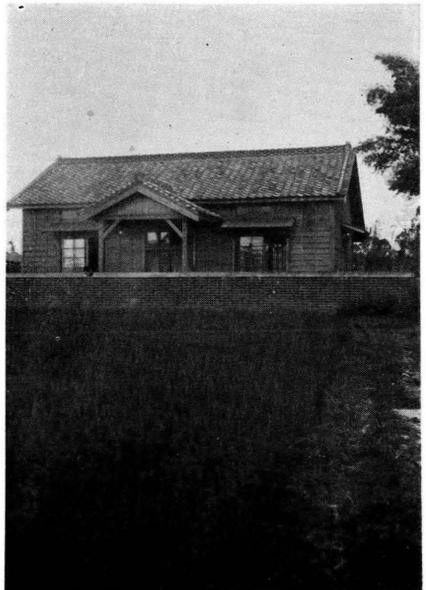
(58)



(59)



(60)



内埔庄屯子脚、(57)、(58)、(59) 煉瓦混用土角家屋の全潰、(60) 前記と僅か數町しか距つてゐない木造屠殺場には全く被害が無い

(61)



(62)

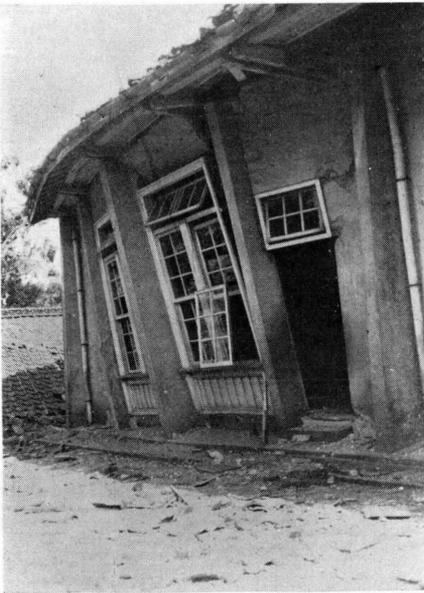


内埔庄屯子脚、公學校、(61)向う側は木造教員住宅、前方全く崩潰してゐるのは土角家屋、(62) 斷層線上の校舎全潰

(63)



(64)



(65)



内埔庄屯子脚、公學校、壁は鐵筋コンクリート造と稱せられるが、鐵筋は細く且つ極めて少量

(66)



(67)



内埔庄后里、(66) 十字路附近の惨状、(67) 農業公民學校、木造校舎の破壊

(68)



(69)

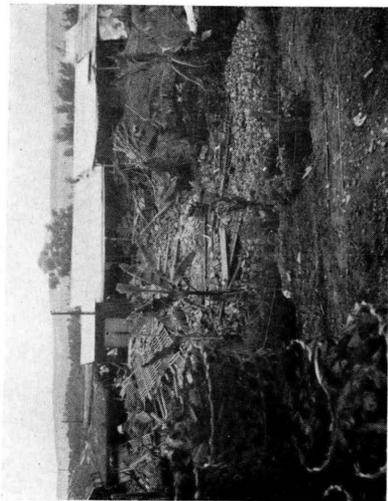


(70)



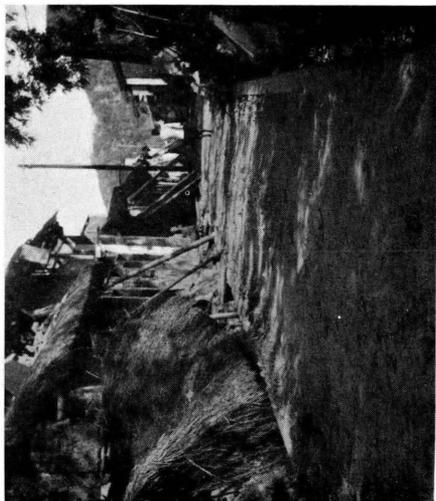
内埔庄后里、(68) 后里驛の北西、斷層線上の土角家屋の崩潰、(69) 后里驛前、
(70) 十字路附近

(71)



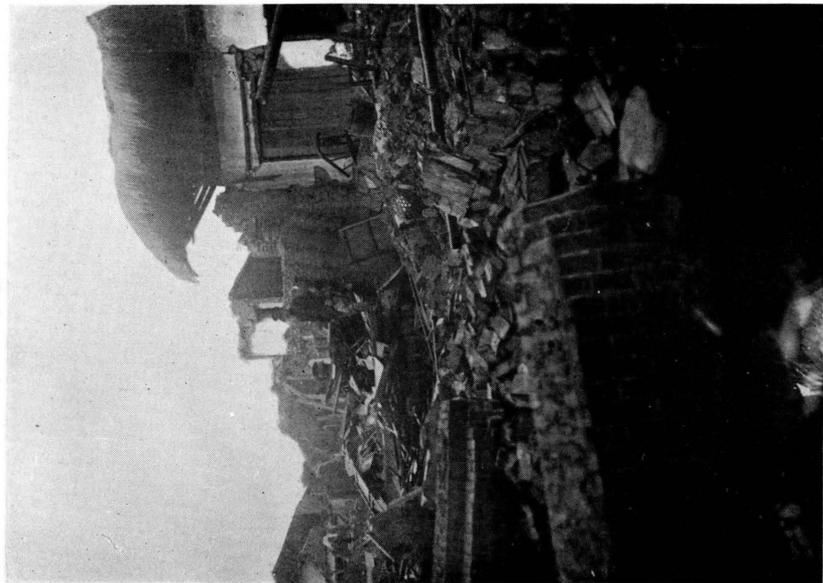
大安驛附近、手前の土角家屋は崩潰、向うの竹の柱にトタン屋根の家屋は全潰に至らず

(72)



石岡庄

(73)



卓蘭庄

(74)



公 館 庄 公 館

(75)



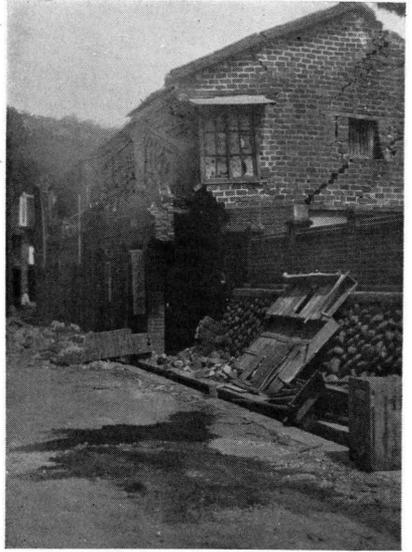
公館庄鶴子岡、廟の前面、屋根飾りの破損

(76)



苗 栗 街

(77)



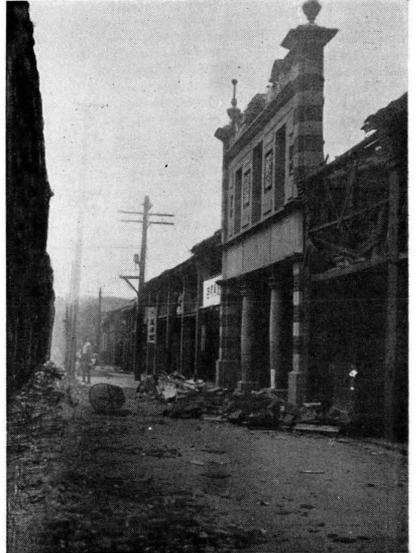
大湖庄、壁に數多の龜裂が生じてゐる

(78)



大湖庄、煉瓦門柱が切斷して時針
向きに回轉したもの

(79)



大湖庄、前面の煉瓦壁は残り、背面
の土角造の部分は全く崩壊してゐる

(80)



後龍驛前、煉瓦柱の家屋の破損

(81)



銅鑼庄銅鑼

(82)



銅鑼庄老鷄隆、土角家屋は全然崩潰したが、向う側に見える木造家屋は修理すれば再び使用出来る

(83)



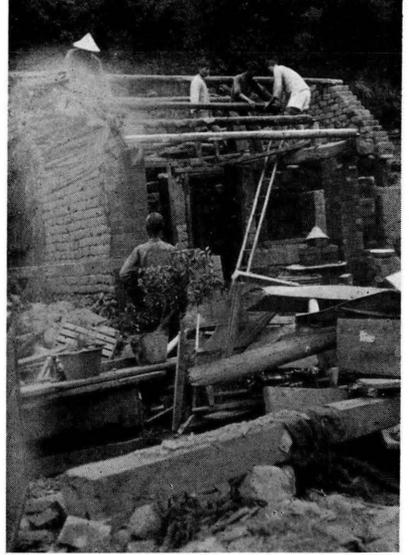
銅鑼庄老鷄隆、公學校木造校舎の被損

(84)



南庄大南埔

(85)



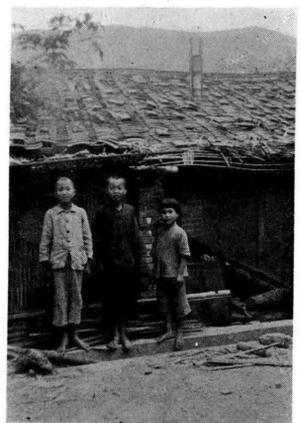
南庄、土角家屋を再び建築中の所

(86)



獅潭庄新店、土角家屋は總て全潰したが木及竹の柱に竹を心とした土壁の此の家丈には殆ど被害が無かつた

(87)



南庄、煉瓦柱及木柱並用で竹を心とした土壁の家屋、屋根瓦の葺き方に注意

(88)



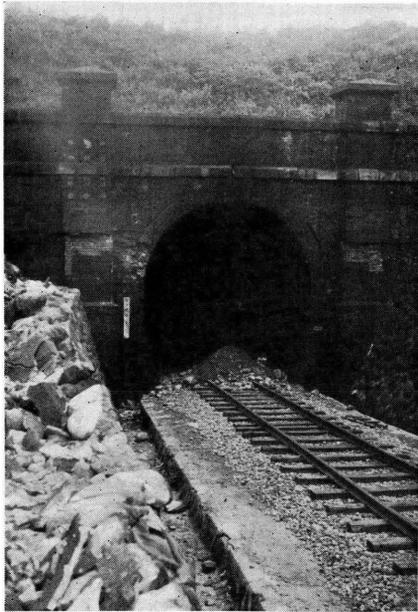
内埔庄后里、橋梁の破損

(89)

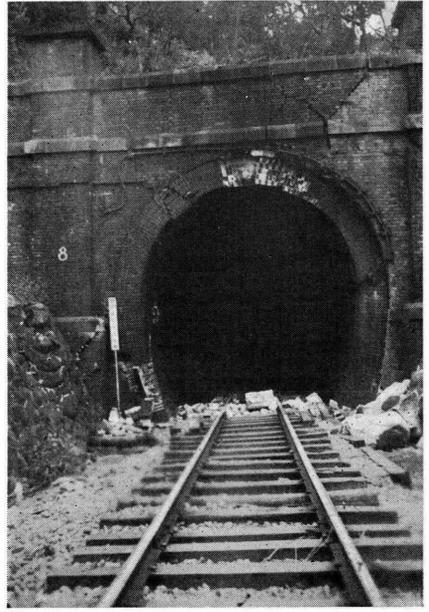


大安驛南方鐵道線路の屈曲

(90)



(91)



(90)、(91)、后里驛と大安驛との中間、第八隧道、(90)は北口、(91)は南口、兩者共甚しく破損してゐる、此の隧道の中央部が斷層線に當つた爲内部も甚しく破壊された

(92)

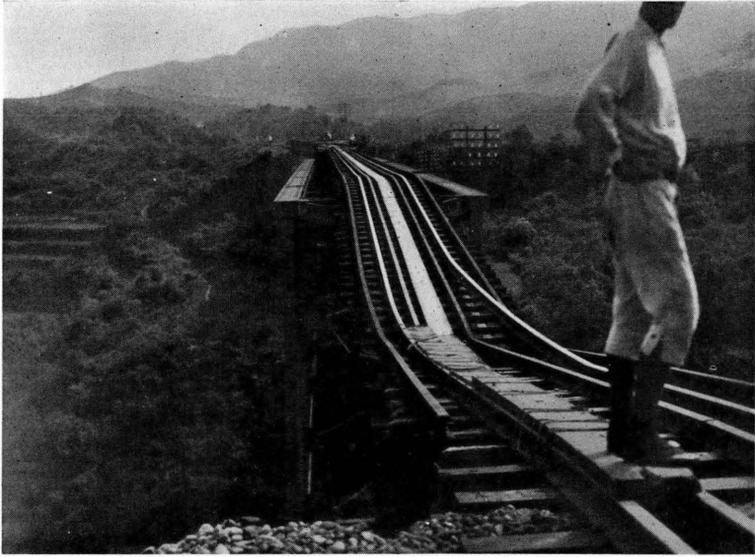


(93)



(92)、(93)、十六份驛と大安驛の中間、トロコ溪の鐵橋、橋臺の上部切斷、東方に移動

(94)

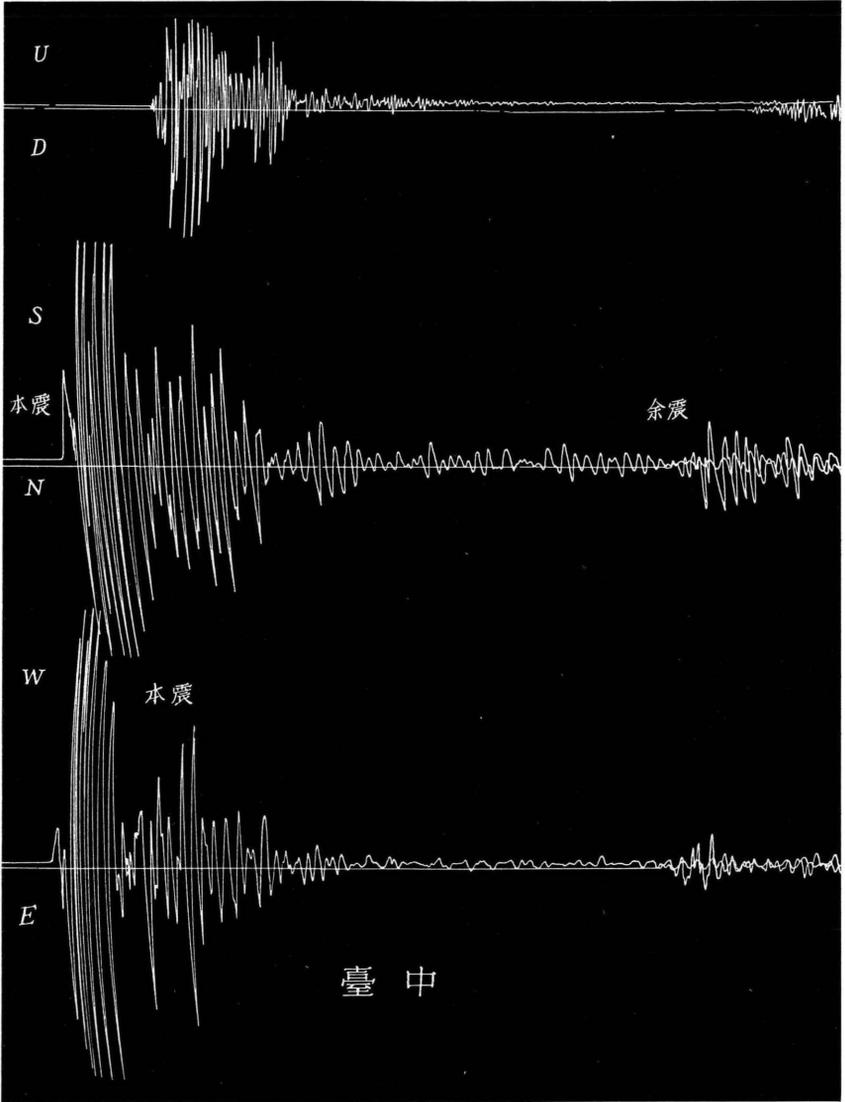


(95)



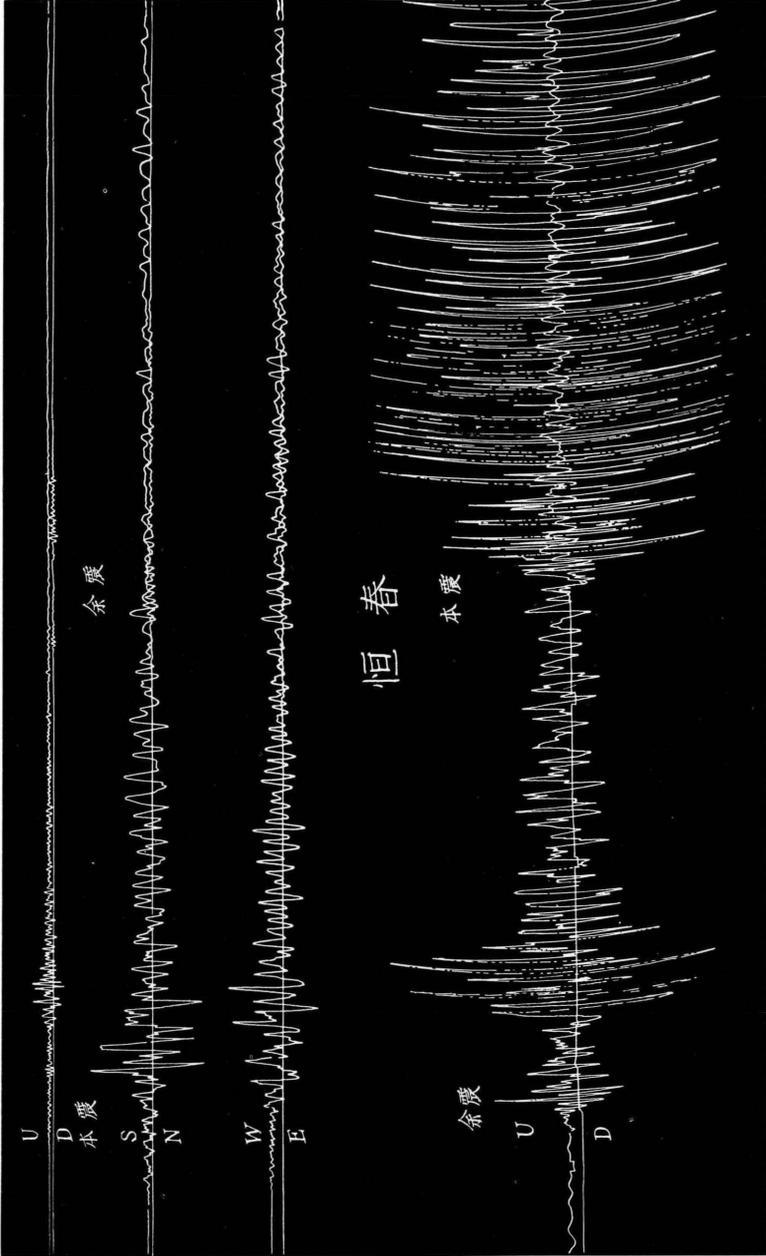
(94)、(95)、十六份驛と大安驛の中間、橋臺折損、大破せる様を示す

新竹·台中兩州烈震記象 (1)



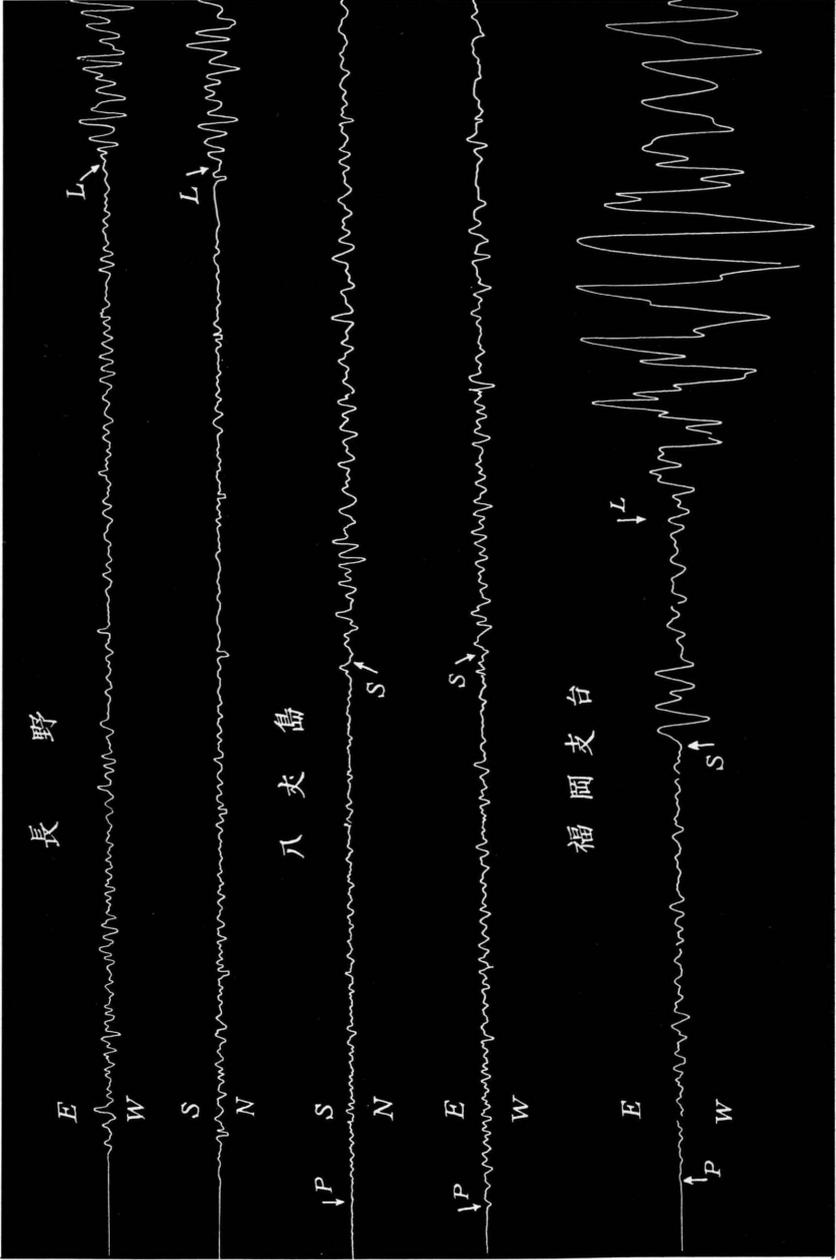
(臺中; 強震計記象)

新竹・台中兩州烈震記象 (2)



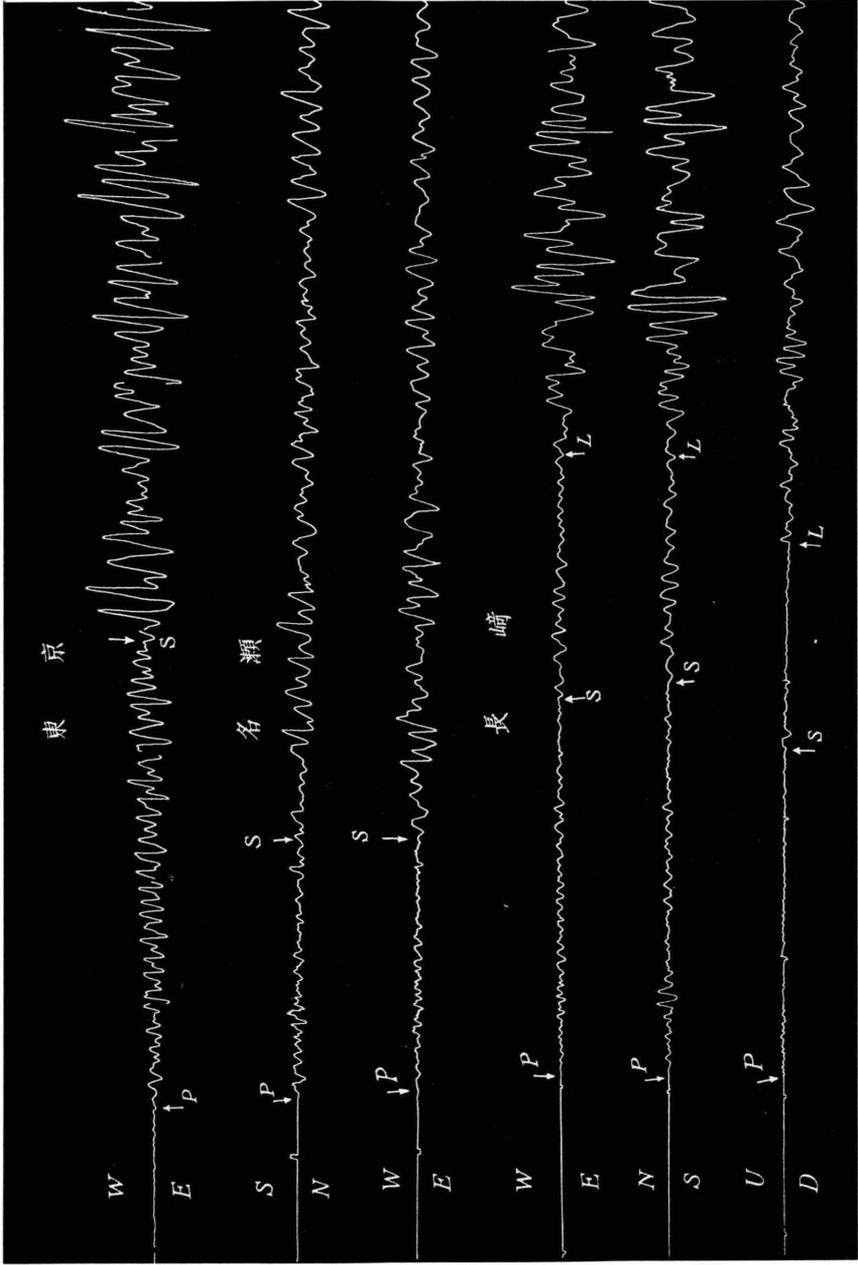
(恒春; 強震計及ウイヘールト地震計記象)

新竹・台中兩州烈震記象 (8)



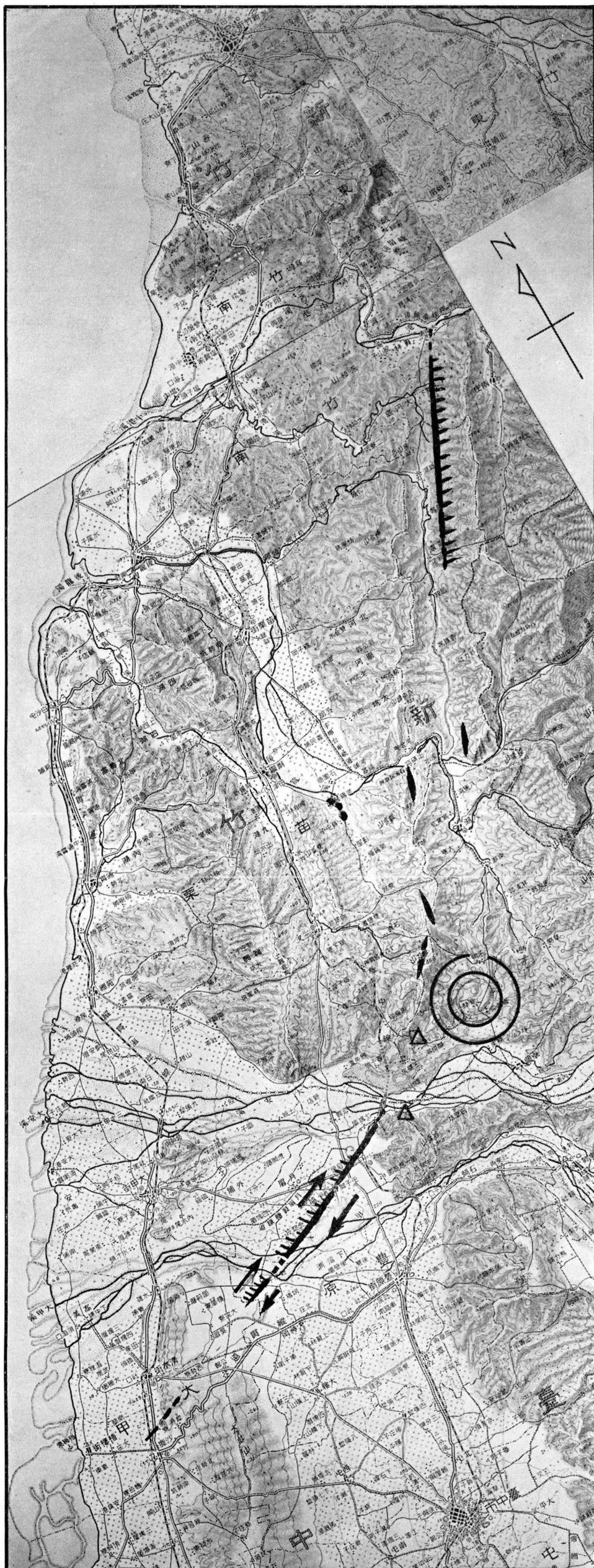
(長野, 八丈島; ウィーヘルト地震計記象・福岡支臺; マイニカ地震計記象)

新竹・台中兩州烈震記象 (4)



(東京; マイソカ地震計記象・名瀬, 長崎; ウィーヘルト地震計記象)

新竹·臺中兩州烈震地變圖



層斷及ひ龜裂
 △ 陷没
 震央
 0 5 10 軒